

歴史発掘プログラムの調査報告について

藤沢市と（公社）藤沢市観光協会では、藤沢観光の新たな資源として大河ドラマ放送が始まった話題性も踏まえ、歴史に注目し、その資源を選定する事業を実施しました。

事業パートナーとして、歴史カテゴリー雑誌「歴史人」の専門家ネットワークとテレビ、ラジオのマスメディアを有する朝日放送グループの株式会社ABC アークに委託をしました。

その結果についてお知らせいたします。

1. 事業の流れ【目的・ターゲット設定 ～ 専門家による発掘 ～ 歴史人編集部による選定】

(1) 目的

- ①【市外向け】ファンづくり、リピーターの獲得
- ②【市内向け】市の魅力再確認、シビックプライド醸成

(2) ターゲット設定

- ①20代前半～30代前後の若者層（歴史的興味は低いが、新たな気づきを与えたい）
- ②50代以降の文化的・歴史的興味が高い層

(3) 歴史人編集部が歴史学者や歴史小説家など5名の専門家を選定。

(4) 専門家による発掘 ～発掘リサーチ結果概略（6コンテンツ）～

- ①注目度上昇中！ 太田道灌が修築の城（大庭城）
- ②「伊勢参り」に匹敵、江の島詣
- ③日蓮法難の地は幾多の命が失われた処刑地だった！
- ④実は戦国時代のはじまり！江の島合戦
- ⑤藤沢は天下人の狩場だった！
- ⑥関東有数の経済都市、東海道藤沢宿

2. 選定された資源（上記6コンテンツから2コンテンツを選定）

- ②「伊勢参り」に匹敵、江の島詣
- ④実は戦国時代のはじまり！江の島合戦

※選定ポイント

- 地域のアイデンティティとなりうるか ■他の地域に対しての差別化となるか
- 歴史資源として伸びしろが十分にあるか ■外部からの集客につながる魅力があるか

※選定された資源の詳細記事はこちらから

歴史人ウェブ <https://www.rekishijin.com/>

該当記事

①江の島詣 <https://www.rekishijin.com/18763>

②江の島合戦 <https://www.rekishijin.com/19300>